

令和8年3月

湯梨浜町議会定例会

令和8年度

一般会計

当初予算参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町
【生涯学習・人権推進課】

令和8年度 一般会計

当初予算参考資料 目次

歳出予算

款	項	ページ
2. 総務費		
	1. 総務管理費	1
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	2
	2. 児童福祉費	7
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	9
7. 土木費		
	4. 都市計画費	10
9. 教育費		
	4. 社会教育費	12
	5. 保健体育費	51
	6. 人権教育費	65

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	09	隣保館運営費
事業	大	0010	隣保館管理運営経常経費 (簡略番号：006015)					
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民一社会福祉費				

財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	1,754	1,827	△73	1,750	1,835
	国庫支出金					
	県支出金	405	878	△473	878	
	地方債					
	その他	2	2		2	
	一般財源	1,347	947	400	870	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 文化会館事業として行う啓発事業、伝統文化の教室、交流促進のためのものづくり教室等に係る講師謝金及び施設の適切な維持管理に係る経費である。
【事業の必要性】
 対象地域住民とその近隣地域住民に対し住民交流の拠点として供し、福祉・文化・生活の向上を図り、併せて同和問題解決のための啓発の拠点として事業を展開するため必要である。

2. 根拠法令
 社会福祉法、隣保館施設運営（通知）
 湯梨浜町立隣保館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり（社会教育環境の向上）
【あらゆる差別をなくする総合計画・実施計画】 同和問題

5. 本年度の計画効果
【計画効果】
 同和問題に対する理解や住民交流が促進され、また福祉・文化・生活の向上や同和問題の速やかな解決に資することができる。
【令和7年度評価】
 隣保館の運営に必要な維持管理を適正に行うとともに、ものづくり教室などの事業をとおして住民交流を促進することができた。

6. 財源の説明
【使用料】 2千円（文化会館使用料）
【県補助金】 405千円（隣保館運営補助金）
【一般財源】 1,347千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	13	13	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	2	2	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,310	1,310	25 寄附金		
11 役務費	142	142	26 公課費		
12 委託料	254	254	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	33	33	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,754	1,754

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020201010	隣保館運営費補助金	405	878
使用料	13010202002	文化会館使用料	2	2

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県隣保館運営費等補助金				
補助基本額	540	補助率	75.0%	補助金額	405

【実施計画】

実施 計画	部		77	実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 09目 001000000事業 隣保館管理運営経常経費

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	05	児童館費
事業	大	0010	田畑児童館管理運営経常経費 (簡略番号：007187)					
	中							
	小							
事業期間		令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分		未設定		事業の種類		未設定		
補助単独区分				目的区分		民一見一その他		

		所属		0101013000-0000		生涯学習・人権推進課 (人権)	
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
	事業費	4,171	3,886	285	4,106	3,794	
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他	3	3			3	
一般財源		4,168	3,883	285	4,103		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 遊びの提供などを主に行い、児童の健全育成に資するため児童厚生員を配置し事業を行う。会計年度任用職員（児童厚生員）1名分の報酬及び施設の光熱水費及び修繕等の維持管理費及び音楽リズム遊び、おはなし会等の講師謝礼、Jパラダイスの教材費など事業実施経費である。
【事業の必要性】
 健全な遊びを通して児童の健康増進と情操を豊かにするため。

2. 根拠法令
 児童福祉法
 湯梨浜町立児童館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (社会教育環境の向上)
【あらゆる差別をなくする総合計画・実施計画】 同和問題

5. 本年度の計画効果
【計画効果】
 児童の健康増進と情操の豊かさが図られる。
【令和7年度事業評価】
 可能な限り児童を対象に創作活動や運動あそびなどにより、子どもの自主性や社会性を身につけさせることができた。また、未就学児対象の「音楽リズム遊び」、「おはなし会」により子どもの運動能力や情操を高めることができた。

6. 財源の説明
【諸 取 入】 3千円 (児童館事業参加費)
【一般財源】 4,168千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	2,236	2,236	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	856	856	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	582	582	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	27	27	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	54	54	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	387	387	25 寄附金		
11 役務費	29	29	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,171	4,171

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	20050302495	児童館事業参加者負担金	3	3

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節		97	

03款 02項 05目 001000000事業 田畑児童館管理運営経常経費

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	05	児童館費	
事業	大	0015 浜児童館管理運営経常経費 (簡略番号：007261)							
	中								
	小								
事業期間		令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分		未設定		事業の種類		未設定			
補助単独区分				目的区分		民一見一その他			

		所属		0101013000-0000		生涯学習・人権推進課(人権)		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算		
	事業費	6,685	6,202	483	6,335	6,515		
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源	6,685	6,202	483	6,335			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 館長、児童厚生補助員2名、代替職員3名の給与等、施設の光熱水費及び建物共済等の維持管理費並びにイベント事業(わくわくタイム)などの事業に要する経費。</p> <p>【事業の必要性】 健全な遊びを通して児童の健康増進と情操を豊かにするため。遊具の安全を確保し、児童が安心して過ごせる環境を整える。</p>	
2. 根拠法令	
児童福祉法 湯梨浜町立児童館の設置及び管理に関する条例、管理運営に関する規則	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p>【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり</p> <p>【あらゆる差別をなくする総合計画】 部落の完全解放の実現 SDGs目標4「質の高い教育をみんなに」</p>	
5. 本年度の計画効果	
児童の健康増進と情操の豊かさが図られる。 【令和7年度評価】 児童の豊かな情操と健全なる心身の育成増進を図ることができた。 来館者数 R5 2,357人 R6 2,951人 R7 1,701人(11月末時点)	
6. 財源の説明	
<p>【一般財源】 6,685千円</p>	

【事業費内訳】						
	節	本年度要求	本年度査定		本年度要求	本年度査定
01	報酬	4,277	4,277	16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	77
03	職員手当等	1,243	1,243	18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費	576	576	19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費	8	8	22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費	99	99	23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費	321	321	25	寄附金	
11	役務費	66	66	26	公課費	
12	委託料	18	18	27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
	合 計				6,685	6,685

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】				
補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】				
実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節		97	
	細節			

03款 02項 05目 001500000事業 浜児童館管理運営経常経費

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農業施設管理費
事業	大	0150	はわいとレーニングセンター管理経常経費 (簡略番号：010264)					
	中							
	小							
事業期間		令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分		経常的経費		事業の種類		未設定		
補助単独区分				目的区分		農一業一農業農村整備		

		所属		0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算		
	事業費	556	1,144	△588	642	1,714		
	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他	245	237	8	278			
一般財源		311	907	△596	364			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
 施設の光熱水費、建物共済等の維持管理費。
 需用費 消耗品費、光熱水費、修繕料
 役務費 モップ交換、建物災害共済
 委託料 消防用設備点検、清掃委託

【事業の必要性】
 町民のスポーツを通じた健康増進とスポーツによる人材育成及び生涯スポーツの普及と推進を図るための施設として維持管理することが必要。

2. 根拠法令
 湯梨浜町農林漁業者トレーニングセンターの設置及び管理に関する条例・施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとづくり (運動・スポーツ活動の充実)

5. 本年度の計画効果
【計画効果】 良好な施設の提供が図られる。
【令和7年度評価】
 町民のスポーツを通じた健康増進とスポーツによる人材育成及び生涯スポーツの普及と推進を図るための施設として定期的な点検、整備、清掃等、維持管理を実施し良好な施設提供に努めた。
 ・年間利用件数 (見込) 522件 (定期利用団体15団体、その他一般利用)
 ・年間利用者数 (見込) 6,375人

6. 財源の説明
【使用料】 245千円 (はわいとレーニングセンター使用料)
【一般財源】 311千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	372	372	25 寄附金		
11 役務費	66	66	26 公課費		
12 委託料	118	118	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	556	556

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010301040	はわいとレーニングセンター使	245	237

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節		119	
	細節			

05款 01項 06目 015000000事業 はわいとレーニングセンター管理経常経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	04	都市計画費	目	03	公園費
事業	大	0111	東郷運動公園管理臨時経費 (簡略番号：030761)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	土一都一公園費				

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,847	1,716	1,131	1,716	9,844
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	2,800	1,700	1,100	1,700
	その他				
一般財源	47	16	31	16	

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 - 【事業の概要】安全かつ計画的な施設の利用を促進するべく、野球場本部空調設備の修繕を行う。
 - 【事業の必要性】利用者の安全な利用、円滑な事業実施をするため、適切な維持管理が必要。
- 根拠法令

湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例 同施行規則
- 用地の状況
- 基本計画との関連

【第5次総合計画】湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり (運動、スポーツ活動の充実) SDGs 目標 17 「パートナーシップで目標を達成しよう」
- 本年度の計画効果

民間事業者の視点を活かした大会や合宿の誘致などにより利用者並びに宿泊客の増加が図られる。

 - 【令和7年度評価】施設の設備更新及び管理機器の更新を行い、今後の運動公園の計画的な維持管理・利用者の安全かつ円滑な事業実施に資することができた。
- 財源の説明
 - 【地方債】2,800千円 (過疎対策事業債 充当率100%、交付税措置率70%)
 - 【一般財源】47千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	2,847	2,847			
15 原材料費			合計	2,847	2,847

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010505110	過疎対策事業債 (東郷運動公園)	2,800	1,700

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			
			135	

07款 04項 03目 011100000事業 東郷運動公園管理臨時経費

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	07	土木費	項	04	都市計画費	目	03	公園費
事業	大	0200 東郷運動公園指定管理等経費 (簡略番号：029450)						
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類		未設定			
補助単独区分			目的区分	土一都一公園費				

財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	13,700	13,700		13,700	13,700
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	10,906	13,372	△2,466	12,765	
一般財源	2,794	328	2,466	935		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 東郷運動公園を指定管理者制度により管理・運営を行う。 (期間：令和5年4月から令和10年3月までの5年間) 指定管理者制度は平成22年度から導入しており、今年度は4期目の4年目となる。 指定管理委託料 13,700千円 (事業費) 収入 計 18,080千円 (施設使用料等 指定管理委託料) 支出 計 18,080千円 (人件費 委託費 原材料費 管理費等)</p> <p>【事業の必要性】 民間事業者の視点・経験を活かして施設の魅力を最大限に活用しながら、大会や合宿等を誘致し利用者の増加を図り、町のスポーツ振興及び観光産業等の活性化を図るため。</p>	
2. 根拠法令	
湯梨浜町都市公園条例 湯梨浜町東郷運動公園施設の設置及び管理に関する規則 湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p>【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり (運動、スポーツ活動の充実) SDGs 目標 17 「パートナーシップで目標を達成しよう」</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p>【計画】 東郷運動公園を指定管理者制度により管理・運営を行う。 【効果】 町のスポーツ振興及びスポーツを拠点とした観光産業等の活性化が図られる。 【令和7年度評価】 大会や合宿の誘致を行った。 施設利用者数 (R7見込) 町内者 3,269人 町外者 38,728人 合計 41,997人 (R6実績) 2,774人 38,408人 41,182人) 合宿利用者数 (町内旅館宿泊利用者数) (R7見込 延1,093泊 R6実績 延1,264泊)</p>	
6. 財源の説明	
<p>【繰入金】 10,906千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金) 【一般財源】 2,794千円</p>	

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	13,700	13,700	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	13,700	13,700
15 原材料費					

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	10,906	13,372

【補助金】				
補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】				
実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節 細節		135	

07款 04項 03目 020000000事業 東郷運動公園指定管理等経費

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事業	大	0001	社会教育委員経費 (簡略番号：014821)					
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

		所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
	事業費	87	87		87	60	
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	87	87		87		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業概要】 町社会教育計画の立案・審議を行う教育委員会の諮問に応じて意見を述べる委員の報酬。 (2,400円×9人×3回) 県主催の研修会等に参加。(2,400円×9人×1回)</p> <p>報酬 87千円</p> <p>【事業の必要性】 町社会教育計画に関する審議、提言、意見交換等を行っていただくため必要。</p>
2. 根拠法令	社会教育法、湯梨浜町社会教育委員に関する条例
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第5次総合計画】湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとつづくり (社会教育環境の向上) SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 年3回の社会教育委員会の開催及び鳥取県社会教育委員研修会への参加</p> <p>【事業の効果】 町社会教育の振興を図ることができる。</p> <p>【令和7年度事業評価】 年3回の委員会で、町社会教育計画に関する審議、提言、意見交換等を行ったほか、鳥取県社会教育委員研修会や全県社会教育関係者研修会に参加し、町の社会教育の振興と社会教育委員としての資質を高めることができた。</p>
6. 財源の説明	<p>【一般財源】87千円</p>

【事業費内訳】						
	節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01	報酬	87	87	16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
	合 計				87	87

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】				
補助金等の名称				
補助基本額	補助率	補助金額		

【実施計画】				
実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節		153	

09款 04項 01目 000100000事業 社会教育委員経費

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	09 教育費	項	04 社会教育費	目	01 社会教育総務費	所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)	
事業	大	0014 家庭・地域教育推進事業 (簡略番号：014891)							
	中								
	小								
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分	補助事業		目的区分	教一社会教育費					

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	386	426	△40	426
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	257	272	△15	272
	地方債				
	その他				
	一般財源	129	154	△25	154

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 町教育委員会が推進する「湯梨浜町子育て・親育ち4か条」の啓発、家庭教育講座の開催、家庭教育支援チームによる地域の居場所づくりや保護者同士の交流を行う。
【事業の必要性】
 家庭教育支援チームによる遊びの場の提供や子育て講座を行うことで、地域の中での居場所づくりや保護者同士の交流・学習機会を提供し、社会生活の基礎である「基本的な生活習慣」や「規範意識」等を家庭で育むことができるよう意識啓発を図る必要がある。

2. 根拠法令
 社会教育法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (社会教育環境の向上)
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 家庭教育支援チームによる月1回の遊びの場の提供と年4回の子育て講座、子ども会育成者に対する家庭教育講座、「湯梨浜町子育て・親育ち4か条」の啓発
【事業の効果】
 家庭教育支援チームによる遊びの場の提供や子育て講座により、地域の中での居場所づくりや保護者同士の交流・学習機会の提供を図ることができる。また、家庭教育についての意識啓発及び町教育委員会が推進する「湯梨浜町子育て・親育ち4か条」の啓発が図られる。
【令和7年度事業評価】
 月1回の遊びの場の提供をすることで地域の居場所づくりを推進することができた。また、子育て講座など学習機会を提供することができた。

6. 財源の説明
【県補助金】 257千円 学校・家庭・地域連携協力推進事業(家庭教育支援基盤構築事業)
【一般財源】 129千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	363	363	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	23	23	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	386	386

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020803422	学校家庭地域連携協力推進事業	257	272

【補助金】

補助金等の名称	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金				
補助基本額	386	補助率	66.6%	補助金額	257

【実施計画】

実施計画	部			154	実施計画 計上額
	章				
	節				
	細節				

09款 04項 01目 001400000事業 家庭・地域教育推進事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09 教育費	項	04 社会教育費	目	01 社会教育総務費
事業	大 0211 放課後子ども教室推進事業 (簡略番号：040369)	中		小	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	教一社会教育費		

所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
財源内訳	国庫支出金	1,533	1,927	△394	1,927	1,200
	県支出金	1,022	1,284	△262	1,284	
	地方債					
	その他					
	一般財源	511	643	△132	643	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 町内で放課後子ども教室を開設する。東郷地域2箇所（舎人・大介）、羽合地域1箇所（長瀬）、泊地域1箇所（宇谷）の計4教室に加え、田後地域での放課後子ども教室の開設を進めている。各教室に学習アドバイザー、安全管理員を配置して取り組む。事業に係る経費の2/3が県補助金。

【事業の必要性】
 公民館等を活用した安心・安全な居場所づくりを通じて、子ども達の健やかな成長を支援することを目的に、地域の方々の参画を得て、子ども達の学習支援やスポーツ、地域住民との交流活動等を行い、地域社会全体で子ども達を心豊かに育む環境づくりを推進する。

2. 根拠法令
 社会教育法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとづくり（社会教育環境の向上）
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】
 東郷地域2箇所（舎人・大介）、羽合地域1箇所（長瀬）、泊地域1箇所（宇谷）の計4教室を開設する。また、田後地域での放課後子ども教室の開設を進める。

【事業の効果】
 子ども教室の開設を行い、活動拠点（居場所）の確保、放課後等の学習指導、自然体験活動支援、文化活動支援など子ども達の放課後活動の充実とともに、地域社会全体で様々な教育支援活動の実施により、地域の教育力の向上が図られる。

【R7年度評価】
 5教室で放課後等の見守りや学習支援の環境作り・体験活動の充実を図ることができた。

6. 財源の説明

【県補助金】 1,022千円（学校・家庭・地域連携協力推進事業：放課後子ども教室）
【一般財源】 511千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1,391	1,391	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	120	120	25 寄附金		
11 役務費	22	22	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,533	1,533

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020803030	学校家庭地域連携協力推進事業	1,022	1,284

【補助金】

補助金等の名称	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金				
補助基本額	1,533	補助率	66.6%	補助金額	1,022

【実施計画】

実施計画	部		155	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 01目 021100000事業 放課後子ども教室推進事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	02	公民館費
事業	大	0010	中央公民館管理運営経常経費 (簡略番号：015325)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分		目的区分	教一社会教育費					

所属	0101012800-0000		中央公民館		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	12,083	12,044	39	11,714	10,078
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	831	746	85	746
	一般財源	11,252	11,298	△46	10,968

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 施設の保守点検及び修繕、警備員等賃金、施設の光熱水費等の維持管理費利用者への良好な施設提供をするための備品購入費等
【事業の必要性】
 生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に施設を提供するため。
【全体事業費】 12,083千円

2. 根拠法令
 社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (社会教育環境の向上)
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」
 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果
【計画】 施設の維持管理を行う。
【効果】 生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に提供できる。
【令和7年度評価】
 施設の保守点検や修繕等維持管理を行い、社会教育活動の場所及び地域の拠点施設として、多くの利用者に良好な施設の提供を行った。

6. 財源の説明
【使用料】 647千円 (中央公民館使用料)
【諸収入】 167千円 (中央公民館雑入)
【諸収入】 17千円 (自動販売機電気使用料)
【一般財源】 11,252千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3,709	3,709	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	614	614
03 職員手当等	856	856	18 負担金、補助及び交付金	6	6
04 共済費	568	568	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	99	99	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,580	2,580	25 寄附金		
11 役務費	728	728	26 公課費		
12 委託料	2,318	2,318	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	605	605	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	12,083	12,083

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602001	中央公民館使用料	647	548
諸収入	20050302011	中央公民館雑入	167	179
諸収入	20050302474	自動販売機使用電気料 (中央公)	17	19

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		156	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 02目 001000000事業 中央公民館管理運営経常経費

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	02	公民館費
事業	大	0011	中央公民館管理運営臨時経費 (簡略番号：015371)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属		0101012800-0000		中央公民館	
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	11,977	759	11,218	3,310	600
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	11,300	600	10,700	2,000
	その他				
	一般財源	677	159	518	1,310

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 中央公民館第1・2会議室（天井埋込2台）及び談話室（天井埋込1台）のエアコンがいずれも設置後27年、31年経過しており、修繕ができないことから同型の天井埋込型エアコンに更新する。また、屋上各箇所の防水塗装が経年劣化等により断裂等があり雨漏りしているための部分修繕及びエレベーター各種基盤を修繕し施設利用者への安全・安心、快適な施設の提供を行う。

【事業の必要性】
 生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好な施設運営に資するため。
【全体事業】 11,977千円

2. 根拠法令
 社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり（社会教育環境の向上）
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」
 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 中央公民館に必要な備品等の環境を整備し、施設利用者の安全・安心と利便性を図るとともに、公民館事業の活性化と円滑な施設運営をおこなう。
【事業の効果】
 生涯学習および社会教育の拠点施設として良好な環境を提供できる。

6. 財源の説明
【地方債】 11,300千円(過疎対策事業債)(充当率100%、交付税措置70%)
【一般財源】 677千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	190	190
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	385	385	25 寄附金		
11 役務費	17	17	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	11,385	11,385			
15 原材料費			合計	11,977	11,977

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010703005	公共施設等適正管理推進事業債		600
地方債	21010705105	過疎対策事業債（中央公民館管	11,300	

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節		157	

09款 04項 02目 001100000事業 中央公民館管理運営臨時経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	02	公民館費
事業	大	0032	文化団体協議会等補助金 (簡略番号：015422)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属		0101012800-0000		中央公民館	
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	472	472		472	422
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	73	105	△32	95
	地方債				
	その他				
一般財源	399	367	32	377	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 加盟文化サークル等の活動に要する費用の助成、加盟団体相互の学習、会員拡大事業、住民作品展・芸能大会の開催、協議会たよりの発行を行う。
【事業の必要性】
 地域における文化の振興育成、普及、向上並びに各種文化団体相互の連携と親睦を図り地域の文化発展に寄与する。
【全体事業費】 472千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (社会教育環境の向上)
 SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ゆりはま文化芸能祭の開催予定 (住民作品展11/12～11/18、芸能大会11/16)
 協議会たよりの発行 (3月予定) 会員研修 (年2回予定)
【事業の効果】
 地域の文化団体の活動を支援することにより、住民の社会参加、文化振興に寄与することができる。
【令和7年度評価】
 各サークル等の日頃の活動の発表の場として、ゆりはま文化芸能祭実施することにより、地域の文化発展に寄与することができた。
 会員拡大促進事業を実施し協議会の活性化を図った。R7.11時点 38団体

6. 財源の説明
【県支出金】 73千円 (市町村創生交付金)
【一般財源】 399千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	472	472
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	472	472

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	73	105

【補助金】

補助金等の名称	市町村創生交付金			
補助基本額	472	補助率		補助金額
				73

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			
			157	

09款 04項 02目 003200000事業 文化団体協議会等補助金

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	02	公民館費
事業	大	0110	羽合分館管理運営経常経費	(簡略番号：015455)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属	0101012800-0000		中央公民館		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	8,333	8,525	△192	8,564	7,452
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	412	345	67	655
	一般財源	7,921	8,180	△259	7,909

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 会計年度任用職員・警備員報酬並びに施設の光熱水費及び館内清掃・修繕などの維持管理費。
【事業の必要性】
 生涯学習及び社会教育の拠点として良好に施設を提供するため。
【全体事業費】 8,333千円

2. 根拠法令
 社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (社会教育環境の向上)
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」
 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 施設の維持管理を行う。
【事業の効果】
 生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に提供できる。また、町民が集いやすい施設として、コミュニティー機能を強化する。
【令和7年度評価】
 施設の保守点検や修繕等維持管理を行い、社会教育活動の場所及び地域の拠点施設として、多くの利用者に良好な施設の提供を行うことができた。

6. 財源の説明
【使用料】 339千円 (中央公民館羽合分館使用料)
【諸収入】 73千円 (中央公民館雑入)
【一般財源】 7,921千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3,466	3,466	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	856	856	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	589	589	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	63	63	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,991	1,991	25 寄附金		
11 役務費	126	126	26 公課費		
12 委託料	1,120	1,120	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	122	122	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	8,333	8,333

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602201	中央公民館羽合分館使用料	339	294
諸収入	20050302011	中央公民館雑入	73	51

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

157

09款 04項 02目 011000000事業 羽合分館管理運営経常経費

歳出予算事業概要書

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	02	公民館費
事業	大	0111	羽合分館管理運営臨時経費	(簡略番号：015487)				
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属	0101012800-0000		中央公民館		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	6,934	11,063	△4,129	11,803	456
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	2,000	9,600	△7,600	9,700
	その他				
一般財源	4,934	1,463	3,471	2,103	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 羽合分館の室外機配管保護設備の取り替え及びウッドデッキが風雨により腐食しているため、それぞれ修繕等を行う。また、給湯循環ポンプ等の老朽化により漏水等があるため取り換えを行い、施設利用者への安全・安心、快適な施設の提供を行う。
【事業の必要性】
 生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に施設を提供する。
【全体事業費】 6,934千円

2. 根拠法令
 社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (社会教育環境の向上)
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」
 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 羽合分館ウッドデッキの腐食により危険な状況にあるため撤去する。また、空調設備の屋外配管カバーが塩害等により腐食しているための修繕及び給湯循環ポンプ等の経年劣化による異常があるため更新し利用者が快適に使用できるよう修繕を行う。
【事業の効果】
 生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に提供できる。
【令和7年度評価】
 廊下及びトイレのエアコン取替工事を施工し、良好な施設提供ができた。

6. 財源の説明
【地方債】 2,000千円
 (公共施設等適正管理推進事業債 充当率90% 交付税措置率50%)
【一般財源】 4,934千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	1,225	1,225
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	5,709	5,709			
15 原材料費			合計	6,934	6,934

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010703005	公共施設等適正管理推進事業債	2,000	9,600

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節		158	

09款 04項 02目 011100000事業 羽合分館管理運営臨時経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09 教育費	項	04 社会教育費	目	02 公民館費
事業	大 0210 泊分館管理運営経常経費 (簡略番号：015595)	中		細	
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一社会教育費		

所属	0101012800-0000	中央公民館			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	13,465	11,160	2,305	11,808	10,534
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	200	231	△31	231
	一般財源	13,265	10,929	2,336	11,577

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 泊分館での公民館事業を行い、社会教育活動の拠点として施設の利用提供を行う。
 会計年度任用職員、警備員報酬、光熱水費、警備委託や清掃委託などの維持管理経費。
【事業の必要性】
 生涯学習及び社会教育の拠点として良好に施設を提供する。
【全体事業費】 13,032千円

2. 根拠法令
 社会教育法、湯梨浜町公民館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (社会教育環境の向上)
 SDGs 目標4 「質の高い教育をみんなに」
 目標11 「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 泊地域の生涯学習及び社会教育の拠点施設として、公民館活動を展開及び推進する。
【事業の効果】
 生涯学習及び社会教育の拠点施設として良好に提供できる。また、町民が集いやすい施設として、コミュニティー機能を強化する。
【令和7年度評価】
 泊分館で公民館事業を実施し、社会教育活動の場所及び、地域の拠点施設として、利用者に良好な施設の提供を行うことができた。

6. 財源の説明
【使用料】 120千円 (中央公民館泊分館使用料)
【諸収入】 58千円 (中央公民館雑入)
【諸収入】 12千円 (泊体育館自動販売機電気使用料)
【諸収入】 10千円 (中央公民館泊分館自動販売機電気使用料)
【一般財源】 13,265千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	4,615	4,615	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	720	720
03 職員手当等	856	856	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	592	592	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	188	188	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	3,294	3,294	25 寄附金		
11 役務費	398	398	26 公課費	7	7
12 委託料	2,287	2,287	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	508	508	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	13,465	13,465

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602402	中央公民館泊分館使用料	120	124
諸収入	20050302011	中央公民館雑入	58	86
諸収入	20050302473	自動販売機使用電気料 (泊体育)	12	12
諸収入	20050302475	自動販売機使用電気料 (中央公)	10	9

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節	159	

09款 04項 02目 021000000事業 泊分館管理運営経常経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	02	公民館費
事業	大	0264	湯梨浜みんなのげんき館	経常経費	(簡略番号：043358)			
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属	0101012800-0000		中央公民館		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	20,411	20,780	△369	14,776	17,875
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,009	906	103	852
	一般財源	19,402	19,874	△472	13,924

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町民一人一人が日常的に適度な運動を習慣づけるきっかけとして、湯梨浜みんなのげんき館のトレーニング器具を活用し、子ども、働く世代、女性そして高齢者まで幅広い世代の町民に運動・スポーツに参加できる機会を提供する。
【事業の必要性】
 フレイル予防など気軽に運動・スポーツに親しむことのできる環境を整備し、各種運動教室等の参加者を増やすことで、スポーツを通して生活習慣病の克服と健康寿命の延伸を目指す。
【全体事業】 20,411千円

2. 根拠法令
 湯梨浜みんなのげんき館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (運動・スポーツ活動の充実) SDGs 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 湯梨浜みんなのげんき館の活用、「ゆりはまスポーツの日」の開催などを行う。
【事業の効果】
 運動・スポーツの習慣化を促進し健康課題の解決に向けた全町的な取り組みにつなげることができる。
【令和7年度評価】 湯梨浜みんなのげんき館を開館し、運動・スポーツに親しむ環境を提供することができた。スタジオプログラム事業を実施しマシントレーニング以外のトレーニングメニューを増やし町民の運動・スポーツ習慣化を促進した。

6. 財源の説明
【使用料】 879千円 (げんき館使用料)
【諸収入】 130千円 (げんき館雑入 スタジオプログラム参加費等)
【一般財源】 19,402千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	2,530	2,530	16 公有財産購入費		
02 給料	4,847	4,847	17 備品購入費		
03 職員手当等	2,853	2,853	18 負担金、補助及び交付金	1,856	1,856
04 共済費	1,973	1,973	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	279	279	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	282	282	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	490	490	25 寄附金		
11 役務費	33	33	26 公課費		
12 委託料	4,558	4,558	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	710	710	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	20,411	20,411

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602411	湯梨浜みんなのげんき館使用料	879	835
諸収入	20050302699	湯梨浜みんなのげんき館雑入	130	71

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節		160	
	細節			

09款 04項 02目 026400000事業 湯梨浜みんなのげんき館経常経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09 教育費	項	04 社会教育費	目	03 図書館費
事業	大 0001 図書館経常経費 (簡略番号：015795)				
事業	中				
事業	小				
事業	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一社会教育費		

所属	0101012900-0000		図書館		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	24,781	24,055	726	25,248	19,164
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	3	3		3
	一般財源	24,778	24,052	726	25,245

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 町立図書館の運営・維持管理に要する経費
 報酬等 会計年度任用職員に係る経費
 需用費 雑誌購入、光熱水費、修繕費
 役務費 電話代、インターネットサービス利用料
 賃借料 図書館システム使用料
 備品購入費 図書購入

【事業の必要性】
 社会、経済、歴史、文学、児童図書、郷土資料などの資料・情報提供や、町民の学習意欲を促進し豊かな地域社会の実現に貢献するため、また、青少年をはじめとする住民の読書活動を支援するために必要である。

2. 根拠法令
 湯梨浜町立図書館設置条例、湯梨浜町立図書館管理運営規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次町総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとづくり (社会教育環境の向上)
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果
 町民の学習意欲を促進し、豊かな地域社会の実現に貢献することができる。また、文字・活字文化振興法の趣旨に沿った青少年をはじめ住民の読書活動の促進が図られる。
【令和7年度評価】
 利用者のニーズに沿った資料を購入し充実を図りながら、利用しやすい施設となるよう管理運営することができた。
 町立図書館の一般利用者数 12,993人 一般貸出冊数 49,749冊 (R7.11月末現在)

6. 財源の説明
【諸収入】 3千円 (コピー代：図書館)
【一般財源】 24,778千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	7,681	7,681	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	5,000	5,000
03 職員手当等	2,418	2,418	18 負担金、補助及び交付金	28	28
04 共済費	1,813	1,813	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	12	12	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	141	141	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,922	2,922	25 寄附金		
11 役務費	663	663	26 公課費	5	5
12 委託料	838	838	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	3,260	3,260	予備費		
14 工事請負費			合計	24,781	24,781
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
諸収入	20050302490	コピー代 (図書館)	3	3

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節		161	

09款 04項 03目 000100000事業 図書館経常経費

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	09 教育費	項	04 社会教育費	目	05 青少年の家費	所属	0101012700-0000 生涯学習・人権推進課 (生涯)	
事業	大	0011 青少年の家臨時経費 (簡略番号：015963)						
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	未設定		事業の種類		未設定			
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

財源内訳	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事業費	16,800	1,188	15,612	1,188
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	4,200		4,200		
	その他					
	一般財源	12,600	1,188	11,412	1,188	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 旧青少年の家を解体するための実施設計、残置物処分、地盤変動調査を行うもの。</p> <p>【事業の必要性】 旧青少年の家は用途廃止しており、老朽化も激しく、解体工事が必要なため。</p> <p>【事業の内容】 委託料 解体工事実施設計 4,759千円 残置物処理 2,200千円 地盤変動調査 9,841千円</p>
2. 根拠法令	湯梨浜町立青少年の家の設置及び管理に関する条例
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第5次総合計画】湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (社会教育環境の向上)</p> <p>SDGs 目標 4 「質の高い教育をみんなに」</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 旧青少年の家を解体するための実施設計、残置物処分、地盤変動調査を行う。</p> <p>【事業の効果】 旧青少年の家を解体することで、周辺の安全確保を行うとともに、町の管理施設を減らすことができる。</p>
6. 財源の説明	<p>【地方債】 4,200千円 (公共施設等適正管理推進事業債 充当率90% 交付税措置率50%)</p> <p>【一般財源】 12,600千円</p>

【事業費内訳】		本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01	報酬			16 公有財産購入費		
02	給料			17 備品購入費		
03	職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04	共済費			19 扶助費		
05	災害補償費			20 貸付金		
06	恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07	報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08	旅費			23 投資及び出資金		
09	交際費			24 積立金		
10	需用費			25 寄附金		
11	役務費			26 公課費		
12	委託料	16,800	16,800	27 繰出金		
13	使用料及び賃借料			予備費		
14	工事請負費					
15	原材料費			合計	16,800	16,800

【特定財源の内訳】		本年度当初	前年度当初
財源	科目コード	科目名称	
地方債	21010703006	公共施設等適正管理推進事業債	4,200

【補助金】	
補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】				
実施計画	部		164	実施計画 計上額
	章			
	節 細節			

09款 04項 05目 001100000事業 青少年の家臨時経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	06	文化振興費
事業	大	0010	文化財保護経常経費 (簡略番号：015978)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	166	124	42	167	165
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	41	58	△17	58
	一般財源	125	66	59	109

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 文化財の保護及び啓発に関する事業（歴史講演会、歴史民俗資料館展示解説、文化財見学会、小中学校ふるさと学習、子ども向けの体験事業等）を実施する。
 報償費：講師謝金等 普通旅費：文化庁との協議等 需用費：リーフレット作成等
 役務費：郵券料 負担金：全史協中国地区協議会会費等
【事業の必要性】 町の貴重な財産である有形・無形の文化財を適切に保護し、その普及啓発を図ることで、町民等の文化財への理解が深まり、郷土に対する愛着が醸成されるため。

2. 根拠法令
 文化財保護法、湯梨浜町文化財保護条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり（文化、伝統、自然環境の継承及び芸術・文化の振興）
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 歴史講演会、歴史民俗資料館展示解説、文化財見学会、学校・公民館・町民会議・スポーツ等との連携事業、町指定文化財の巡視の実施。文化財の保存修理等に係る文化庁協議。
【事業の効果】
 町内の貴重な文化財の保護及び町民の文化財への理解と愛着の促進が図られるとともに、町外者にも町の魅力をPRできる。
【令和7年度事業評価】
 安楽寺県文化財指定記念講演会、町の歴史に関する見学会、歴史民俗資料館展示解説、歴史スタンプラリーハイク、町内学校への出前講座、町スポーツ推進委員と連携したウォーキング等を実施し、町民が地域の魅力を再発見し郷土愛を育む機会を提供できた。

6. 財源の説明
【諸収入】 41千円（パンフレット等販売）
【一般財源】 125千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	8	8
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	68	68	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	58	58	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費	12	12	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	166	166

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		22
諸収入	20050302246	「橋津の藩倉」代	6	5
諸収入	20050302247	「長瀬高浜のはにわ」パンフレ	35	30
諸収入	20050302256	「尾崎家住宅建造物調査報告書		1

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節		164	

09款 04項 06目 001000000事業 文化財保護経常経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	06	文化振興費
事業	大	0011	文化財保護臨時経費	(簡略番号：015992)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,382	176	4,206	176	1,110
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	3,823	43	3,780	45
	一般財源	559	133	426	131

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 「羽衣石城跡 附十万寺城・番城」の国史跡指定を記念して、記念シンポジウム・関連イベントの開催、全国の城郭関係イベントへの出展を実施する。
【事業の必要性】
 戦国期の山陰地方の政治状況の変化を知る上で重要な史跡である羽衣石城跡等を広くPRする記念事業を実施し、多くの人に本町の山城群の歴史的価値について周知し、今後の保存と活用につなげるため。
【事業の内容】
 報償費 1,000千円 (記念シンポジウム講師謝金)
 旅費 528千円 (イベント出展旅費)
 需用費 2,318千円 (消耗品、チラシ・グッズ等印刷)
 役務費 41千円 (チラシ・出展用資材送料)
 使用料 495千円 (イベント出展料)

2. 根拠法令
 湯梨浜町文化財保護条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとつづくり (文化、伝統、自然環境の継承及び芸術・文化の振興) SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 羽衣石城跡国史跡指定記念事業の実施。
【事業の効果】
 羽衣石城跡をはじめとする本町の貴重な文化財について、町内外の人々の理解の促進が図られ保存活用につながるとともに、町の魅力をPRできる。

6. 財源の説明
【繰入金】 873千円 (ふるさと湯梨浜応援基金)
【諸収入】 2,950千円 (御城印・報告書等販売)
【一般財源】 559千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1,000	1,000	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	528	528	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,318	2,318	25 寄附金		
11 役務費	41	41	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	495	495	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	4,382	4,382

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	873	43
諸収入	20050302716	羽衣石城跡等総合調査報告書代	400	
諸収入	20050302717	羽衣石城跡等御城印代	2,550	

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節	164	

09款 04項 06目 001100000事業 文化財保護臨時経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	06	文化振興費
事業	大	0015	文化財関連施設等経常経費 (簡略番号：016009)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	3,441	3,428	13	3,428	3,502
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	618	1,267	△649	1,217
	一般財源	2,823	2,161	662	2,211

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 町内の文化財関連施設(橋津藩倉(古御倉・片山蔵・三十間北蔵)、長瀬高浜遺跡埴輪取蔵庫、羽衣石城模擬天守、旧岡本邸、トウテイランの里)の適切な維持管理を行う。町内の史跡(北山古墳、羽衣石城跡、橋津古墳群、橋津台場跡、河口城跡、宮内狐塚古墳、橋津藩倉周辺)の草刈などの維持管理を行う。 需用費 一般消耗品、光熱水費、修繕料 役務費 建物災害共済保険料 委託料 羽衣石城管理、史跡草刈、トウテイランの里管理、消防用設備点検</p> <p>【事業の必要性】 文化財関連施設及び史跡等の適正な維持管理を行うことで、町の貴重な文化財を損なうことなく将来へ伝えていくため。</p>	
2. 根拠法令 文化財保護法、湯梨浜町文化財保護条例	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり(文化、伝統、自然環境の継承及び芸術・文化の振興) SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」	
5. 本年度の計画効果 【本年度の計画】 文化財関連施設の適切な維持管理を行う。国県町指定史跡等の環境を整備する。 【事業の効果】 文化財関連施設や史跡等の維持管理・環境整備を適切に行い、いつでも安全・快適な利用に資することができる。町内の史跡や文化財を町内外に広くPRすることで、地域の活性化につながる。 【令和7年度事業評価】 史跡や文化財関連施設の適切な管理保存及び景観保全が図られた。	
6. 財源の説明 【繰入金】 618千円(天女のふる里・東郷湖「花」基金) 【一般財源】 2,823千円	

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	129	129	25 寄附金		
11 役務費	214	214	26 公課費		
12 委託料	3,098	3,098	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	3,441	3,441

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		700
繰入金	18021101001	天女のふる里東郷湖「花」基金	618	567

【補助金】				
補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】				
実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節		164	

09款 04項 06目 001500000事業 文化財関連施設等経常経費

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	06	文化振興費
事業	大	0016	文化財関連施設等臨時経費 (簡略番号：046184)					
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

		所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
	事業費	11,501		11,501			
	国庫支出金						
	県支出金	2,573		2,573			
	地方債	1,100		1,100			
	その他	4,769		4,769			
	一般財源	3,059		3,059			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 門田区にある旧岡本邸の解体工事を実施する。 工事請負費 6,353,160円
 中国自然歩道案内看板の新設等工事を実施する。工事請負費 2,836,900円
 中国自然歩道整備工事 工事請負費 2,310,000円
【事業の必要性】
 門田区にある旧岡本邸は老朽化が進み倒壊等の危険性があるため、解体し更地にして周囲の安全を図る。
 羽衣石城跡及び付城跡群が国史跡に指定されるのを受けて中国自然歩道の破損個所の修復、倒木処理、案内看板等の整備により利用者の安全と利便性を向上させる。

2. 根拠法令
 文化財保護法、湯梨浜町文化財保護条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり (文化、伝統、自然環境の継承及び芸術・文化の振興) SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 旧岡本邸の解体工事を実施する。
 中国自然歩道の環境整備 (破損個所の修復、倒木処理、案内板の設置等) を実施する。
【事業の効果】
 文化財関連施設や史跡等の維持管理・環境整備を適切に行い、安全・快適な利用に資する。

6. 財源の説明
【県支出金】 2,573千円 (鳥取県立自然公園施設整備事業)
【繰入金】 4,769千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)
【町債】 1,100千円 (過疎対策事業債 充当率100%、交付税措置70%)
【一般財源】 3,059千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	11,501	11,501			
15 原材料費			合 計	11,501	11,501

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020803420	鳥取県立自然公園施設整備事業	2,573	
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	4,769	
地方債	21010705004	過疎対策事業債 (文化財関連施)	1,100	

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県立自然公園施設整備事業補助金				
補助基本額	5,147	補助率	50.0%	補助金額	2,573

【実施計画】

実施 計画	部		164	実施計画 計上額
	章			
	節 細節			

09款 04項 06目 001600000事業 文化財関連施設等臨時経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	06	文化振興費
事業	大	0030	文化財保護団体育成補助金 (簡略番号：016031)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	342	342		342	342
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	208	84	124	86
	一般財源	134	258	△124	256

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 文化財保護団体等に対し、保存・伝承・公開等に係る経費を補助するもの。
 (補助率は経費の1/2以内)
《補助対象団体等》※町または県指定無形民俗文化財
 ・東郷浪人踊保存会 (県指定)、橋津ふるさとの文化を守る会 (町指定・茶町踊り・湊神社の祭礼行事)、宇野三ツ星盆踊り保存会 (町指定)、泊大名列保存会 (町指定)、泊貝がら節保存会 (町指定)

【必要性】
 貴重な町の無形民俗文化財の保護・伝承を図るため。

2. 根拠法令
 湯梨浜町文化財保護条例、湯梨浜町文化財保護団体育成事業補助金交付要綱
 湯梨浜町文化財保護事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり (文化、伝統、自然環境の継承及び芸術・文化の振興) SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】
 町内の指定無形民俗文化財保存団体 (5団体) の活動費に対する補助を行う。

【事業の効果】
 無形民俗文化財の保存・公開などについて活動している団体を支援することで、先人から受け継いだ文化遺産を次世代に継承することが可能となる。また、郷土文化を核とした地元住民の連携と交流の促進を図り、もって地域活性化に資することができる。

【令和7年度事業評価】
 保存会の活動に対し支援を行い、文化財の適切な保護が図られるとともに、地域の歴史文化を伝承していく機運の醸成につながった。

6. 財源の説明

【繰入金】 208千円 (ふるさと湯梨浜応援基金)
【一般財源】 134千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	342	342
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	342	342

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	208	84

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節	164	
	細節		

09款 04項 06目 003000000事業 文化財保護団体育成補助金

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	06	文化振興費
事業	大	0130	尾崎氏庭園管理費補助金	(簡略番号：016091)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	740	948	△208	948	664
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		232	△232	239
	一般財源	740	716	24	709

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 ①名勝尾崎氏庭園の維持管理に係る補助
 事業費 1,793,000円(県50%,町25%,所有者25%) 町補助金 448,000円
 ②名勝尾崎氏庭園整備事業補助金
 事業費 3,900,000円(国70%,県15%,町7.5%,所有者7.5%) 町補助金 292,000円
【事業の必要性】文化財の継続的な保全に資する。また、文化財の適切な保存・管理を行い、活用を図るため。

2. 根拠法令
 文化財保護法、湯梨浜町文化財保護条例、湯梨浜町文化財保護事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとつづくり(文化、伝統、自然環境の継承及び芸術・文化の振興)
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 名勝尾崎氏庭園の植栽の管理及び借景地の整備費への補助。
 名勝尾崎氏庭園の総合整備事業(R9年度：雨水排水対策、木堀復旧、管理道整備等)の実施設計を行う。
【事業の効果】
 所有者の財政的な軽減を図ることで、文化財の継続的な保全に資することができる。
【令和7年度事業評価】
 貴重な文化財の適切な保存が図られた。また、保存活用の具体的なマスタープランを策定することができた。

6. 財源の説明
【一般財源】740千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	740	740
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	740	740

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		232

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

164

09款 04項 06目 013000000事業 尾崎氏庭園管理費補助金

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	06	文化振興費
事業	大	0134	尾崎家住宅管理費補助金 (簡略番号：032191)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	16,662	17,944	△1,282	17,944	16,945
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	2,598	2,878	△280	2,595
	地方債				
	その他		5,000	△5,000	4,531
	一般財源	14,064	10,066	3,998	10,818

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 ① 重文尾崎家住宅の維持管理経費（消防設備等）に係る補助。
 事業費 181,000円(県50%、町25%、所有者25%) 町補助金 45,000円
 ② 重文尾崎家住宅の保存修理事業に係る補助。事業期間H29～R9年度（11箇年）
 事業費 200,000,000円(国85%、県7.5%、町6.25%、所有者1.25%) 町補助金 12,500,000円
 ③ 尾崎家住宅保存修理事業の記録保存事業に対する補助。R5年度～R8年度（4箇年）
 事業費 111,540円×1/2 (町補助) 町補助金55,000円
 ④ 尾崎家住宅防災設備等整備事業に対する補助。R7年度～R9年度（3箇年）
 事業費 65,000,000円(国85%、県7.5%、町6.25%、所有者1.25%) 町補助金 4,062,000円
【事業の必要性】
 江戸中期以前に建築された歴史的建造物が損なわれないよう、維持管理及び経年劣化などによる破損箇所を修復し、適切な保存管理を行うため。また、記録を残し活用を図る。
 2. 根拠法令
 文化財保護法、湯梨浜町文化財保護条例、消防法、消防法施行規則
 鳥取県文化財等保存、保護事業費補助金交付要綱、湯梨浜町文化財保護事業補助金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとつづくり（文化、伝統、自然環境の継承及び芸術・文化の振興） SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 自動火災報知機の設備点検、建造物の保存修理事業、保存修理事業の記録映像保存事業及び防災設備等整備事業への補助。
【事業の効果】
 所有所の負担を軽減することで、国重文建造物の継続的な保全と活用が可能となる。
【令和7年度事業評価】
 建造物保存修理事業の実施により、貴重な文化財の適切な保存・維持管理が図られた。
 6. 財源の説明
【県支出金】 2,598千円（市町村創生交付金）
【一般財源】 14,064千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	16,662	16,662
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	16,662	16,662

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	2,598	2,878
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		5,000

【補助金】

補助金等の名称	市町村創生交付金			
補助基本額	16,662	補助率		補助金額
				2,598

【実施計画】

実施計画	部		165	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 06目 013400000事業 尾崎家住宅管理費補助金

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	07	歴史民俗資料館費
事業	大	0010	歴史民俗資料館経常経費 (簡略番号：016173)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	497	516	△19	516	651
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	28	141	△113	145
	一般財源	469	375	94	371

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
 羽合歴史民俗資料館及び泊歴史民俗資料館の維持管理費
 需用費 消耗品、光熱水費、修繕料
 役務費 建物災害共済
 委託料 消防設備点検
 負担金 ミュージアムネットワーク会費

【事業の必要性】
 施設の安全や快適な環境を維持し、来館者に良好に施設を提供するため。

2. 根拠法令
 湯梨浜町歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり (文化、伝統、自然環境の継承及び芸術・文化の振興)
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】
 羽合歴史民俗資料館及び泊歴史民俗資料館の適切な維持管理を行う。

【事業の効果】
 安全で快適な環境を維持することにより、施設を来館者に良好に提供することができる。

【R7年度事業評価】
 羽合歴史民俗資料館で野方廃寺に関する企画展示と無料公開・展示解説を実施、とまり公民館まつりに合わせて泊歴史民俗資料館で民具の体験と無料公開・展示解説を実施、小学校との連携を実施し、来館者に本町の歴史と文化財をPRすることができた。
 ・入館者数 **【羽合】** R7見込370名 R5実績1,427名 R4実績402名
【泊】 R7見込185名 R5実績 163名 R4実績212名

6. 財源の説明
【使用料】 28千円 (歴史民俗資料館入館料)
【一般財源】 469千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2	2
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	302	302	25 寄附金		
11 役務費	47	47	26 公課費		
12 委託料	146	146	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	497	497

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602203	歴史民俗資料館入館料	28	20
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		121

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節		165	
	細節			

09款 04項 07目 001000000事業 歴史民俗資料館経常経費

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	08	風土記館費
事業	大	0010	風土記館経常経費	(簡略番号：016205)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,279	4,045	234	4,095	3,862
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		999	△999	1,031
	一般財源	4,279	3,046	1,233	3,064

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 ハワイ風土記館及び馬ノ山公園の適正な維持管理をする。
 需用費 消耗品費、光熱水費、修繕料
 役務費 通信運搬費、建物共済
 委託料 機械警備、清掃・草刈・修繕等管理、窓ガラス清掃、消防設備保守点検

【事業の必要性】
 ハワイ風土記館の周辺には橋津古墳群（国史跡指定）が点在し、また、戦国時代の砦も確認されており、歴史とロマンに満ちた場所である。東郷池や羽合平野を一望できることから、年間を通じて町内外から来訪者がある。適正な維持管理を行い、来訪者に美しい景観と歴史に触れていただく場とする必要がある。

2. 根拠法令
 ハワイ風土記館の設置及び管理に関する条例
 ハワイ風土記館の設置及び管理に関する規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり（社会教育環境の向上）
 SDGs 目標 4 「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】 本館は歴史に関心のある人だけでなく、風光明媚であるためウォーキングコースとして来訪する人も多い。施設及び周辺の日常的な維持管理を行い、来訪者に美しい環境を提供する。
【事業の効果】 適正な維持管理を行うことで、来訪者に美しい景観と歴史に触れていただく場を提供できる。
【令和7年度評価】 町シルバー人材センターに管理委託し、来訪者の満足度を高めるための適切な維持管理ができた。

6. 財源の説明
【一般財源】 4,279千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	611	611	25 寄附金		
11 役務費	105	105	26 公課費		
12 委託料	3,563	3,563	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	4,279	4,279

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		987
諸収入	20050302255	風土記館望遠鏡使用料		12

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節		165	

09款 04項 08目 001000000事業 風土記館経常経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09 教育費	項	04 社会教育費	目	09 陶芸館費
事業	大 0101 陶芸館経常経費 (簡略番号：016224)				
中					
小					
細					
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一社会教育費		

所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,559	2,293	266	2,310	2,044
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	305	753	△448	769
	一般財源	2,254	1,540	714	1,541

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 陶芸指導員を配置し、定期的な陶芸体験教室を開催することで、陶芸をとおして町民のふれあいの場を提供するとともに、生きがいつくりと文化的な生活の向上を図る。
【事業の必要性】
 気軽に陶芸を楽しむことができる体制を維持することで、同じ趣味をもつ者の交流や生涯を通じた生きがいつくりを推進することができる。

2. 根拠法令
 湯梨浜町ふるさと陶芸館の設置及び管理に関する条例、同条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつくり (社会教育環境の向上)
 SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 毎月1回の陶芸体験教室、文化大学など町主催事業のほか、子ども会等の団体向けの陶芸教室を開催する。
【事業の効果】
 陶芸指導員を配置することで、町民が気軽に施設を利用し陶芸を行い、ものづくりの体験を通じて生きがいつくりや文化的な生活の向上を図ることができる。また、指導員が陶芸館を定期的に見回することで、より適切に施設を管理することができる。
【R7年度事業評価】
 定期的に陶芸体験教室を開催し、生きがいつくりを推進することができた。また、定期的な利用者等に対し施設を良好に提供することができた。

6. 財源の説明
【使用料】 102千円 (陶芸館使用料)
【諸収入】 203千円 (陶芸教室材料代)
【一般財源】 2,254千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,212	1,212	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	5	5	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	740	740	25 寄附金		
11 役務費	107	107	26 公課費		
12 委託料	495	495	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,559	2,559

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602204	陶芸館使用料	102	51
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		499
諸収入	20050302254	陶芸教室材料代	203	203

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節		165	

09款 04項 09目 010100000事業 陶芸館経常経費

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事業	大	0010	体育総務経常経費	(簡略番号：016273)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経		
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一保一体育施設費等			

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,343	4,595	△252	4,675	4,315
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		4,150	△4,150	4,282
	一般財源	4,343	445	3,898	393

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 町内学校施設の地域開放に伴う維持管理費
 スポーツ推進委員の活動に係る事業経費
 旅 費 144千円 中国・全国スポーツ推進委員研修会
 需用費 4,168千円 スポーツ推進委員事業消耗品費
 学校施設社会体育利用分電気代
 役務費 11千円 社会体育事務郵送等
 負担金 20千円 中国・全国スポーツ推進委員研修会参加費
【事業の必要性】
 町内の学校体育施設を一般町民に開放することでスポーツに親しむ環境が整えられ、
 スポーツの振興が図られるとともに、スポーツを拠点とした町の活性化、健康づくり
 に資するため。また、スポーツ推進委員を設置し、町民のスポーツ振興を図る。
 2. 根拠法令
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (運動・スポーツ活動の充実)
 5. 本年度の計画効果
【計画効果】
 良好に施設を提供することができること及びスポーツに親しむきっかけづくりとして
 資することができる。
【令和7年度評価】
 町内の学校体育施設を一般町民に開放することでスポーツに親しむ環境整備が図られ
 た。スポーツ推進委員の軽スポーツ教室、ウォーキング教室(歩こう会)、地域に出か
 けてのニュースポーツ指導などの事業を通して町民のスポーツ振興が図られた。
 6. 財源の説明
【一般財源】 4,343千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	20	20
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	144	144	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	4,168	4,168	25 寄附金		
11 役務費	11	11	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,343	4,343

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		4,150

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 05項 01目 001000000事業 体育総務経常経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事業	大	0014	スポーツ少年団運営事業		(簡略番号：016293)			
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一保一体育施設費等				

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,577	2,567	10	2,567	2,397
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,053	7	2,046	7
	一般財源	524	2,560	△2,036	2,560

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 町スポーツ少年団 (21単位団) の指導者びスポーツ少年団の活動に対する経費 (単位団概要)
 軟式野球3団、サッカー2団、ミニバスケットボール4団、卓球1団、バドミントン2団、バレーボール2団、ソフトテニス1団、剣道1団、柔道1団、ドッジボール1団、硬式野球1団、カヌー1団、空手1団の計21団
 報償費 指導者謝金
 需用費 交流大会経費、入団案内 (冊子) 作成費
 補助金 指導者の登録料、スポーツ保険掛金、各団強化補助金
【事業の必要性】
 スポーツを通して青少年の心身の健全な発育を図るために必要

2. 根拠法令
 スポーツ基本法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり (運動、スポーツ活動の充実) SDGs 目標 17 「パートナーシップで目標を達成しよう」

5. 本年度の計画効果
【計画効果】
 スポーツを通して児童生徒の心身の健全育成が図られる。
【令和7年度評価】
 全22団の活動に対し補助金交付を行い、活動しやすい環境整備を図りスポーツを通じた児童生徒の心身の健全育成が図られている。

6. 財源の説明
【繰入金】 2,046千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)
【諸収入】 7千円 (スポーツ安全保険広告料)
【一般財源】 524千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,129	1,129
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1,320	1,320	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	128	128	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,577	2,577

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	2,046	
諸収入	20050302088	スポーツ安全保険広告料	7	7

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

166

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	09 教育費	項	05 保健体育費	目	01 保健体育総務費	所属	0101012700-0000 生涯学習・人権推進課(生涯)	
事業	大	0031 町スポーツ協会補助金 (簡略番号：016337)						
	中							
	小							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類		未設定			
補助単独区分			目的区分	教一保一体育施設費等				

財源内訳	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費		4,000	4,000		4,000
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	3,184	3,612	△428	3,727	
	一般財源	816	388	428	273	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町体育協会が行う各種町民スポーツ大会・スポーツ表彰並びに郡民・県民スポレク祭等への派遣などに必要な経費に対する補助金。
 補助金 4,000千円 (総事業費4,376千円)
【事業の必要性】
 町体育振興及び町民の健康増進並びに町活性化に資するため。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり (運動・スポーツ活動の充実) SDGs 目標 17 「パートナーシップで目標を達成しよう」

5. 本年度の計画効果
【効果】
 町体育振興及び町民の健康増進並びに町の活性化に資することができる。
【令和7年度評価】
 町軟式野球大会をはじめグラウンド・ゴルフ大会等、各種大会を実施した。郡民・県民スポレク祭等への参加を通じ、町の体育振興及び町民の健康増進、地域並びに町の活性化に資することができた。

6. 財源の説明
【繰入金】 3,184千円 (ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)
【一般財源】 816千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,000	4,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	4,000	4,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	3,184	3,612

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		166	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 05項 01目 003100000事業 町スポーツ協会補助金

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事業	大	0110	ドラゴンカヌー事業	経常経費	(簡略番号：023343)			
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一保一体育施設費等			

所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,289	1,805	484	1,805	1,775
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1	3	△2	3
	一般財源	2,288	1,802	486	1,802

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
 ドラゴンカヌーを活用することにより、観光産業の振興、町の活性化を図る。
 ドラゴンカヌー大会の開催補助（今年度26回目となる）
 ドラゴンカヌーの維持管理
 ドラゴンカヌーの湖面使用（占用）補償

【事業の必要性】
 東郷池の活性化を図る事業として、また県内でも東郷池でしか取り組まれていない競技であり、広く親しまれ、町の活性化に大きく貢献しており、継続支援が必要。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり（運動、スポーツ活動の充実）
 SDGs 目標 17 「パートナーシップで目標を達成しよう」

5. 本年度の計画効果
【計画効果】
 ドラゴンカヌー艇の維持管理、保全及び東郷池の魅力の一つとしての情報発信に資する。
【令和7年度評価】
 ドラゴンカヌー大会は、参加チーム数が前年より減少となったが、キッチンカーの出店など家族等の関係者を含め参加者が楽しめる大会運営を行ったほか、小学生による体験活動、町観光協会を主体とした教育旅行プランにより県外中・高校生の修学旅行の誘致等により競技への関心を高めた。

6. 財源の説明
【使用料】 1千円（ドラゴンカヌー艇庫施設使用料）
【一般財源】 2,288千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,350	1,350
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	375	375
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	564	564	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,289	2,289

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010101202	ドラゴンカヌー艇庫施設使用料	1	
使用料	13010602404	ドラゴンカヌー使用料		3

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節	167	

09款 05項 01目 011000000事業 ドラゴンカヌー事業経常経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事業	大	0252	グラウンド・ゴルフ発祥地大会運営費補助金	(簡略番号：016572)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一保一体育施設費等			

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,665	2,665		2,665	2,665
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	2,600	2,600		2,600
	その他	65	65		65
	一般財源				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 6月13日(土)14日(日)に、『潮風の丘とまり』を会場として、全国のグラウンド・ゴルフ愛好者を対象に全国から672人(168チーム)を迎え、大会の運営経費の補助を行う。
 町補助金 2,665千円(事業費 4,692千円 内、参加費等2,027千円)
 主な経費 報償費 1,324千円(表彰、参加賞等)
 需用費 838千円(消耗品、郷土料理材料費等)
 役務費 135千円(郵券料等)
 委託料 359千円(競技運営、交通指導員等)
 使用料 2,036千円(公園使用料、テント借上料等)

【事業の必要性】 グラウンド・ゴルフ発祥の地をPRし、生涯スポーツの推進、町民との交流及び観光・産業振興を図るため。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとづくり (運動・スポーツ活動の充実)
 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (観光の振興)
 (農業の振興、鳥獣被害対策の推進) (商工業の振興)

5. 本年度の計画効果

全国各地からのプレーヤーとの交流はもとより、宿泊や特産品の販売など、観光と産業振興が図られる。また、グラウンド・ゴルフ競技の一層の普及が図られる。
 町内旅館への宿泊を促す。
【令和7年度評価】 全国からの参加申込は、募集定員の1.3倍となり、湯梨浜町及び潮風の丘とまりの全国発信の効果が表れている。県外から約570人のプレーヤーが参加することにより、宿泊、特産品の販売など観光、産業の振興が図られ、また地元の賑わいにも貢献した。

6. 財源の説明

【地方債】 2,600千円 (過疎対策事業債 充当率100% 交付税措置率70%)
【繰入金】 65千円 (グラウンドゴルフ発祥地大会基金)

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,665	2,665
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,665	2,665

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18020401401	グラウンドゴルフ発祥地大会基	65	65
地方債	21010705003	過疎対策事業債 (グラウンド・	2,600	2,600

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節	167	
	細節		

09款 05項 01目 025200000事業 グラウンド・ゴルフ発祥地大会運営費補助金

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事業	大	0254	グラウンド・ゴルフ国際大会運営費補助金	(簡略番号：033522)				
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一保一体育施設費等			

所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,474	4,709	△235	3,400	2,516
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	830	421	409	458
	一般財源	3,644	4,288	△644	2,942

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 本町発祥のグラウンド・ゴルフを世界に普及させるべく、海外へのPR活動を行うとともに、発祥の地での国際大会の開催の補助を行う。(募集人数384名)
 事業費 7,127千円(町補助金4,474千円 県負担金1,500千円 参加費等1,153千円)
 報償費(参加賞等)
 旅費(海外選手宿泊助成等 @5,000円/泊・人)
 需用費(事務費、歓迎式典費等)
 役務費(郵券料等)
 委託料(競技運営委託等)
 使用料(公園使用料等)

【事業の必要性】
 本町で開催される国際大会や2027年に開催するワールドマスターズゲームズへの機運醸成、インバウンドの促進など観光・産業振興を図るため。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (運動・スポーツ活動の充実)
 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち (観光の振興)
 (農業の振興、鳥獣被害対策の推進) (商工業の振興)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】
 ①グラウンド・ゴルフ国際大会の開催(実行委員会への補助)
 ②海外からの参加者への宿泊補助

【事業の効果】
 発祥地として本町の国際的な認知度を向上、外国人宿泊客を確保することができる。

【令和7年度評価】
 5月に大会を開催し、海外(外国籍の方)や国内(日本国籍)の方々から好評を得た。

6. 財源の説明

【繰入金】 830千円(ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)
【一般財源】 3,644千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,474	4,474
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	4,474	4,474

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	830	421

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節		167	
	細節			

09款 05項 01目 025400000事業 グラウンド・ゴルフ国際大会運営費補助金

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	02	体育施設費
事業	大	0010	体育施設管理経常経費	(簡略番号：016581)				
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一保一体育施設費等			

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,774	4,887	△113	5,487	4,391
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	630	4,465	△3,835	5,053
	一般財源	4,144	422	3,722	434

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 社会体育施設の維持管理に係る経費（北浜体育館、羽合野球場、泊体育館、泊テニスコート、泊野球場、泊相撲場、東郷体育館、羽合西コミュニティ体育館）
 報償費 鍵管理謝金
 需用費 消耗品費、光熱水費、修繕料
 役務費 郵券料、手数料、建物共済負担金
 委託料 消防設備点検、施設清掃・除草など
 使用料 AEDリース、乗用草刈機借り上げ料
【事業の必要性】
 町民1人1スポーツを実現するための施設として、良好に提供するため。
 2. 根拠法令
 湯梨浜町社会体育施設の設置及び管理に関する条例・施行規則
 小学校及び中学校体育館並びに社会体育施設等の照明灯交換基準要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり（運動・スポーツ活動の充実）
 5. 本年度の計画効果
【計画効果】
 施設の適正な維持管理を行うことにより良好な施設の提供ができる。
【令和7年度評価】
 社会体育施設の定期的な維持管理業務を行い、利用者へ良好な施設提供を行い町民1人1スポーツの実現に向けて取り組んでいる。
 ・年間利用者数 8施設 延べ 31,062人（見込） R6実績 29,248人
 6. 財源の説明
【使用料】 630千円（体育施設使用料）
【一般財源】 4,144千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	10	10	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,488	2,488	25 寄附金		
11 役務費	773	773	26 公課費		
12 委託料	1,251	1,251	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料	222	222	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	30	30	合計	4,774	4,774

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010602403	体育施設使用料	630	533
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金		3,932

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 05項 02目 001000000事業 体育施設管理経常経費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	02	体育施設費
事業	大	0011	体育施設管理臨時経費	(簡略番号：016650)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一保一体育施設費等			

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	8,235	28,654	△20,419	28,668	13,234
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	5,500	25,000	△19,500	24,400
	その他				
	一般財源	2,735	3,654	△919	4,268

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 社会体育施設の改修等を行う。
【事業の必要性】
 施設の改修等を行い、利用者に良好な施設を提供するため。
【事業の内容】
 ①旧東郷運動場トイレ給水管修繕工事
 ②北浜体育館軒先軒天見切改修工事
 ③泊テニスコर्टフェンス改修工事
 ④泊野球場ベンチ改修工事
 ⑤羽合西コミュニティ体育館バレーボール支柱購入

2. 根拠法令
 湯梨浜町社会体育施設の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり (運動・スポーツ活動の充実)

5. 本年度の計画効果
【計画】 社会体育施設の改修等を行う。
【効果】 良好な施設を提供し、スポーツに親しむきっかけづくりに資することができる。
【令和7年度評価】
 羽合小学校グラウンド照明LED交換及び羽合野球場水道修繕を実施した。利用者に安全安心な施設提供に努めるとともに、スポーツ振興を図ることができた。

6. 財源の説明
【地方債】 900千円 (公共施設等適正管理推進事業債 充当率90% 交付税措置率50%)
【地方債】 4,600千円 (過疎対策事業債 充当率100% 交付税措置率70%)
【一般財源】 2,735千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	144	144
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	8,091	8,091			
15 原材料費			合計	8,235	8,235

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010703001	公共施設等適正管理推進事業債	900	
地方債	21010704002	脱炭素化推進事業債 (体育施設)		25,000
地方債	21010705108	過疎対策事業債 (体育施設管理)	4,600	

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節 細節		167	

09款 05項 02目 001100000事業 体育施設管理臨時経費

令和 8年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	06	人権教育費	目	01	人権教育総務費
事業	大	0034	人権教育推進活性化事業 (簡略番号：016827)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属	0101013000-0000		生涯学習・人権推進課(人権)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	587	436	151	285	257
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	451	435	16	270
	地方債				
	その他				
	一般財源	136	1	135	15

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 人権意識向上のための啓発活動として町民のつどい、ゆりはま人権セミナー(3回)、人権教育推進大会を実施する。
【事業の必要性】
 部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすため、年間を通して計画的に人権教育・啓発事業を行うことで、町民に対し人権感覚の向上と人権尊重意識の向上を図るため。

2. 根拠法令
 湯梨浜町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例
 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとつづくり
【あらゆる差別をなくする総合計画】 人権啓発の推進
 SDGs目標10「人や国の不平等をなくそう」

5. 本年度の計画効果
【効果】
 人権尊重の重要性の再認識、人権問題を自分の問題として捉えること及び人権尊重の意識向上が図られる。
【令和7年度の事業評価】
 町民のつどい、ゆりはま人権セミナー、人権教育推進大会等の開催により町民の人権意識の向上に資することができた。

6. 財源の説明
【県支出金】 451千円(人権啓発活動委託金)
【一般財源】 136千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	18	18	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	75	75	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	361	361	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	133	133	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	587	587

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15030501203	人権啓発活動委託金	451	435

【補助金】

補助金等の名称	人権啓発活動委託費				
補助基本額	451	補助率	100.0%	補助金額	451

【実施計画】

実施計画	部		169	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 06項 01目 003400000事業 人権教育推進活性化事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	06	人権教育費	目	01	人権教育総務費
事業	大	0114	あらゆる差別をなくする審議会運営事業	(簡略番号：024415)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属	0101013000-0000		生涯学習・人権推進課(人権)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	250	27	223	27	24
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	250	27	223	27

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【概要】
 あらゆる差別をなくする総合計画の次期計画（R9年度～13年度）を策定する。
 部落差別をはじめあらゆる差別をなくするための必要事項について第5次湯梨浜町総合計画及びR7年度人権意識調査結果を基に審議会に諮問する。

【必要性】
 次期あらゆる差別をなくする総合計画及び実施計画の策定に伴い、第4次湯梨浜町総合計画に則り、R7年度人権意識調査結果を反映させて、これまでの人権教育施策の評価を行うとともに、あらゆる人権問題の解決に向けて課題ごとの施策を推進していくことが重要である。また、人権問題が複雑・多様化している状況に鑑み、全ての人に関わる問題として意見を反映させていく必要がある。

2. 根拠法令
 湯梨浜町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例
 人権教育及び人権の啓発に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり
【あらゆる差別をなくする総合計画】

5. 本年度の計画効果
【事業内容】
 次期（R9年度～13年度）あらゆる差別をなくする総合計画を策定する。
【効果】
 町全体の人権施策に対し審議会でも幅広い方からの意見をいただき施策に反映させる。

6. 財源の説明
【一般財源】 250千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	72	72	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	178	178	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	250	250

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節	169	

09款 06項 01目 011400000事業 あらゆる差別をなくする審議会運営事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	06	人権教育費	目	01	人権教育総務費
事業	大	0136	町人権教育推進協議会事業	(簡略番号：016931)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属	0101013000-0000	生涯学習・人権推進課(人権)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,350	1,435	△85	1,435	1,569
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	210	319	△109	288
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,140	1,116	24	1,147

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向けて、町人権教育推進協議会が実施する、ゆりはま人権セミナー、町民のつどい、人権教育推進大会等の研修や講演、人権標語の募集、地域部会を中心に各集落で行われる人権教育座談会等に係る講師謝金や旅費等の経費に係る補助。
 補助金 1,350,000円

【必要性】
 様々な人権問題が依然として存在している現在、町民に対して行政・学校・家庭・職場・地域社会が連携して人権教育に関する研修や啓発活動を継続的に推進し、人権問題に対する正しい理解を深め、人権尊重意識の向上を図るため。

2. 根拠法令
 湯梨浜町部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくする条例
 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第5次総合計画】 湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつづくり
【あらゆる差別をなくする総合計画】 人権啓発の推進
 SDGs目標10「人や国の不平等をなくそう」

5. 本年度の計画効果
 町民の人権問題に対する正しい理解が深められ、また人権尊重意識の向上が図られる。
【令和7年度評価】
 部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向けて、小・中学生からの人権標語の募集等を含め町民対象の人権教育講演会や各種研修会等を開催、町内3地区では、人権教育座談会を実施し、行政・学校・職場・地域社会とが連携して人権教育を推進することができた。

6. 財源の説明
【県支出金】 210千円 (市町村創生交付金)
【一般財源】 1,140千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,350	1,350
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,350	1,350

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020101001	市町村創生交付金	210	319

【補助金】

補助金等の名称	市町村創生交付金			
補助基本額	1,350	補助率		補助金額
				210

【実施計画】

実施計画	部		169	実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 06項 01目 013600000事業 町人権教育推進協議会事業

